

非公開情報の見直しに係る比較表

資料名称	非公開情報箇所
第6回分科会 資料4-2 P.6	PTS評価に使用する温度条件
見直し前	
<div data-bbox="230 523 1077 571" style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 5px;"> 第5回分科会実施前の後藤委員による質問（2022年9月3日） 6 </div> <div data-bbox="248 571 562 595" style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;"> 【事象概要】第5回分科会資料4より抜粋 </div> <div data-bbox="293 598 1025 1061"> <p>「大破断LOCA」のプラント挙動</p> <ol style="list-style-type: none"> ①1次系の大口径配管の破断に伴い定格運転時圧力から瞬時に大気圧近傍へと低下するとともに、格納容器内圧の上昇により、充てん/高圧注入ポンプ、余熱除去ポンプ、格納容器スプレイポンプ等が作動し、燃料取替用水タンクを水源とした炉心注水及び原子炉格納容器スプレイが開始される。 ②炉心注水により、継続的に冷却が行われる。 ③燃料取替用水タンクの保有水が減少し、再循環切替水位に到達後、格納容器再循環サンプを水源とした再循環運転による冷却が継続される。 <p>図1 大破断LOCAのPTS状態遷移曲線とPTS事象シナリオの関係</p> <p>内は商業機密事項であるため公開できません</p> </div>	<div data-bbox="1153 523 1973 571" style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 5px;"> 第5回分科会実施前の後藤委員による質問（2022年9月3日） 6 </div> <div data-bbox="1153 571 1467 595" style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;"> 【事象概要】第5回分科会資料4より抜粋 </div> <div data-bbox="1198 598 1930 1061"> <p>「大破断LOCA」のプラント挙動</p> <ol style="list-style-type: none"> ①1次系の大口径配管の破断に伴い定格運転時圧力から瞬時に大気圧近傍へと低下するとともに、格納容器内圧の上昇により、充てん/高圧注入ポンプ、余熱除去ポンプ、格納容器スプレイポンプ等が作動し、燃料取替用水タンクを水源（27℃）とした炉心注水及び原子炉格納容器スプレイが開始される。 ②炉心注水により、継続的に冷却が行われる。 ③燃料取替用水タンクの保有水が減少し、再循環切替水位に到達後、格納容器再循環サンプを水源（47℃）とした再循環運転による冷却が継続される。 <p>図1 大破断LOCAのPTS状態遷移曲線とPTS事象シナリオの関係</p> <p>内は商業機密事項であるため公開できません</p> </div>
見直し理由	プラント固有の条件に基づく破壊評価の結果を記載した機微情報に該当するため、非公開情報としていたが、メーカーと協議し公開情報とする。

非公開情報の見直しに係る比較表

資料名称	非公開情報箇所
第6回分科会 資料4-2 P.9	PTS 評価に使用する温度条件及び圧力条件
見直し前	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <div data-bbox="235 528 1070 571" style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 5px;"> 第5回分科会実施前の後藤委員による質問（2022年9月3日） 9 </div> <div data-bbox="250 584 398 608" style="font-weight: bold;">【解析の前提条件】</div> <div data-bbox="250 604 1059 722"> <p>大破断LOCAでは、原子炉容器の内外の温度差による熱応力が厳しくなるように、事故時の原子炉容器内の高温水が瞬時に冷却水の温度以下に置き換えられると仮想的に条件設定を行い、また、圧力については数十秒で大気圧相当となることから、下図に示すステップ状の変化を与えている。</p> <p>なお、初期の温度と圧力は、定格運転時の温度 <input type="text"/> °C、圧力 <input type="text"/> MPaG に対し、誤差（温度 <input type="text"/> °C、圧力 <input type="text"/> MPaG）を考慮してPTS評価が厳しくなるように設定を行っている。（追5-1、追5-8、追5-9、追5-11回答）</p> </div> <div data-bbox="257 735 1050 1058"> </div> <div data-bbox="250 1075 524 1098"> <input type="checkbox"/> 内は商業機密事項であるため公開できません </div> </div> <div style="width: 48%;"> <div data-bbox="1137 528 1973 571" style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 5px;"> 第5回分科会実施前の後藤委員による質問（2022年9月3日） 9 </div> <div data-bbox="1151 584 1299 608" style="font-weight: bold;">【解析の前提条件】</div> <div data-bbox="1151 604 1968 722"> <p>大破断LOCAでは、原子炉容器の内外の温度差による熱応力が厳しくなるように、事故時の原子炉容器内の高温水が瞬時に冷却水の温度以下に置き換えられると仮想的に条件設定を行い、また、圧力については数十秒で大気圧相当となることから、下図に示すステップ状の変化を与えている。</p> <p>なお、初期の温度と圧力は、定格運転時の温度 <input type="text"/> °C、圧力 <input type="text"/> MPaG に対し、誤差（温度 <input type="text"/> °C、圧力 <input type="text"/> MPaG）を考慮してPTS評価が厳しくなるように設定を行っている。（追5-1、追5-8、追5-9、追5-11回答）</p> </div> <div data-bbox="1167 751 1518 1029"> </div> <div data-bbox="1301 1027 1413 1050"> 図3 温度条件 </div> <div data-bbox="1581 751 1895 1029"> </div> <div data-bbox="1693 1027 1823 1050"> 図4 圧力条件 </div> <div data-bbox="1151 1075 1424 1098"> <input type="checkbox"/> 内は商業機密事項であるため公開できません </div> </div> </div>	
見直し理由	プラント固有の条件に基づく破壊評価の結果を記載した機微情報に該当するため、非公開情報としていたが、メーカーと協議し公開情報とする。